

平成22年度 愛・地球博成果継承発展助成事業について

22 地 研 ED 第 03261 号
平成 22 年 3 月 31 日
財団法人地球産業文化研究所

平成22年度の愛・地球博成果継承発展助成事業として、次の13件が採択されましたのでお知らせします。

なお、平成23年度愛・地球博成果継承発展助成事業の募集については、年度内にも当財団のホームページ等においてお知らせする予定ですので、ご関心のある方はご留意下さい。

事業番号	団体名	区分	事業名称	事業内容	助成対象費用(円)	決定助成限度額(円)	採択理由
22-A-1	特定非営利活動法人 愛・地球博ボランティアセンター	A	第2回Make a CHANGE Dayの開催	「第2回Make a CHANGE Day」を開催し、COP10の名古屋開催に合わせて、全国のボランティア団体等と連携しつつ様々なボランティア活動等の実施。	11,000,000	8,500,000	環境との共生、環境問題の改善・解決等の活動を全国的に展開する事業として評価できること。
22-A-2	一般社団法人 上海万博ボランティア協力実行委員会	A	上海万博への日本人ボランティア派遣事業	日中ボランティアが連携し上海博会場内で日本人来場者向けのボランティア活動を実施。	8,758,860	7,000,000	上海博におけるボランティアの国際交流事業として評価できること。
22-A-3	財団法人 森林文化協会	A	里の暮らし支援交流プログラム2010	COP10の名古屋開催を踏まえて植樹イベント(グリーンウェーブ支援イベント)の全国規模での実施や、「日本の里100選」を基本とした地域と都市との交流・学習活動等の実施。	13,000,000	9,500,000	COP10開催を踏まえての全国規模での植樹事業、日本の里を素材として自然と共生してきた知恵と文化の継承・発展事業として評価できること。
22-A-4	財団法人 たんぼぼの家	A	アジア太平洋障害者アートフェスティバル	日中協力により上海においてアートを活かした障害者のための各種イベント開催等の事業の実施。	7,502,400	6,000,000	上海博の開催を契機に日中の障害者による社会参加の促進に取り組む国際交流事業として評価できること。
22-B-5	社団法人 国際演劇協会ITI/UNESCO NGO	B	水の手紙・上海事業一演劇が喚起する地球環境への感性	上海戯劇院との協働により上海において演劇と環境の関連性を考えるためのドラマリーディング、国際シンポジウム等の事業の実施。	6,750,000	5,400,000	演劇を通して地球環境問題への取り組みを促進する国際交流事業として評価できること。
22-B-6	社会福祉法人 視覚障害者文化振興協会(JBS 日本福祉放送)	B	日中韓視覚障害者交流音楽祭	日中韓の協力により上海において視覚障害者による交流コンサート等の各種イベント開催等の事業の実施。	6,625,000	5,300,000	上海博の開催を契機に日中韓の視覚障害者による社会参加の促進に取り組む国際交流事業として評価できること。

事業番号	団体名	区分	事業名称	事業内容	助成対象費用(円)	決定助成限度額(円)	採択理由
22-B-7	「ESDの10年・世界の祭典」推進フォーラム	B	ESDの10年・地球市民会議2010	「ESDの10年」の総括年となる2014年に向けて「ESDの10年・地球市民会議2010」による国際シンポジウム等の事業の実施。	9,375,000	7,500,000	愛・地球博においても実践されたESD運動の発展をめざす国際交流事業として評価できること。
22-B-8	特定非営利活動法人さをりひろば	B	あなたと共に紡ぎのコミュニケーション2010上海	さおり織りについての上海での国際交流シンポジウム開催等の各種事業の実施。	6,735,000	5,388,000	上海博の開催を契機にリサイクル糸を使用したさおり織りを軸とする国際交流事業として評価できること。
22-B-9	EXPO愛知メモリアル合唱団	B	中日友好EXPO上海&愛知メモリアルコンサート	日中の協働により上海において愛地球博紹介イベント、交流コンサート等の事業の実施。	6,443,900	5,000,000	上海博の開催を契機に日中連携による国際交流事業として評価できること。
22-B-10	URBIO2010実行委員会	B	都市の生物多様性とデザイン URBIO2010	COP10の名古屋開催を踏まえ、都市における生物多様性の向上・維持を図っていくための研究成果・情報交換の国際会議「都市における生物多様性とデザイン URBIO2010」の名古屋開催等の事業の実施。	11,965,500	5,399,500	COP10開催を踏まえての国際会議開催等による国際交流事業として評価できること。
22-B-11	社団法人日本環境教育フォーラム	B	アジア青少年環境リーダーネットワーク事業	長期的な視点で次世代環境リーダーを育てるアジア青少年環境リーダーネットワーク事業の実施。	8,750,000	7,000,000	アジア規模での次世代環境リーダーを育てる国際交流事業として評価できること。
22-C-12	特定非営利活動法人地域の未来・支援センター	C	グリーンマップ作成&普及に係るプロジェクト	COP10の名古屋開催を踏まえ、「生物多様性グリーンマップ」の作成等の事業の実施。	8,758,000	7,000,000	COP10を踏まえて環境との共生活動を展開する事業として評価できること。
22-C-13	特定非営利活動法人TABLE FOR TWO International	C	自給自足、地球環境の保全を推進する屋上農園事業	都市での農業生産の新たな取り組みとして都市ビルの屋上を活用する「屋上農園実験事業」の実施。	12,972,000	9,486,000	都市部での農業生産と地球環境の保全に取り組もうとする実験事業として評価できること。

区分

A＝愛・地球博記念事業を発展促進させる事業部門

B＝国際交流を促進させる事業部門

C＝「自然の叡智」を深化させる事業部門